

## 国際ロータリー第2640地区 I.M. 3組への出席のお願い

和歌山北R.C. I.M. 実行委員長 片桐 康雄さん I.M. 実行副委員長 岩橋 重文さん



まずは私どもの親クラブである和歌山東R.C.の皆様には日頃から大変お世話になっております。おかげさまで今月、創立36周年を迎える事が出来ました。ありがとうございます。

I.M. 3組ですが、5月23日(土)アバローム紀の国にて午後3時より開催致します。

テーマは、“今こそ親睦を！”をメインテーマとして、9R.C.の交流と親睦を深め、以前の明るく楽しいロータリーをつくらせていきましょう、ということにしました。

ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

## ニコニコ箱

和歌山北ロータリークラブ

- 三毛理一朗さん I.M.ご出席よろしくお願いします。長らく勝手して欠席致しました。皆様へお詫びの微意です。
- 三毛理一朗さん 嫡男利彦儀死去の際、会長・幹事様御来駕の上、丁重なる御手向を賜りました。失礼ですが、ほんの粗供養です。
- 田原 久一さん 本日、早退します。よろしくお願いします。
- 松田 洪毅さん バイマー・ヤンジン様には大変お世話中、当クラブにおいて頂き感謝申し上げます。本日はよろしくお願い申し上げます。
- 中山 恒夫さん 診療所を移転し、4月13日より新しい場所で診療を開始しました。今後ともよろしくお願い致します。

山本 進三さん

- パイマー・ヤンジンさん、本日は卓話よろしくお願いします。お土産ありがとうございました。
- 亀田 直紀さん G.W.まであとちょっとです。阪神タイガース応援団一同
- パイマー・ヤンジンさん、本日よろしくお祈りします。
- 〔お誕生日お祝い〕
- 中山 恒夫さん お誕生日祝いをいただいて。4月27日で51才になります。今後もよろしくお願いします。
- 瀧川 嘉彦さん 50才になりました。！
- 榎畑 友洋さん お誕生日祝いをいただいて。
- 上中 崇司さん 43歳になりました。ようやく最年少を脱することが出来ました。例会の時間を割いて頂き、ありがとうございます。
- 後 亮 さん

## ありがとうございました

本日の累計 95,500円(計11名 14件)(お誕生日お祝い 480,000円 皆出席表彰 40,000円 その他 1,434,550円 累計額 1,954,550円)

### 本日の例会 4月23日(木)

- 卓話「とりとめない話」 当クラブ会員 岸裏 廣澄さん
- ピアノ演奏 中井 利枝さん  
レット・イット・ビー (ビートルズ)  
イパネマの娘 (Antonio Carlos Jobim)

### 前回の例会 4月16日(木)

- 卓話「日本とチベット、異文化を超えて」 チベットの音楽家 バイマー・ヤンジンさん
- ロータリーソング 内畑 瑛造 ソング委員長 「それでこそロータリー」
- ビジター紹介 上中 崇司 親睦委員長  
和歌山R.C. 湯川 進さん  
和歌山北R.C. 岩橋 重文さん、片桐 康雄さん  
中井 利枝さん

### 次回の例会 5月12日(火) P.M.12:30~ 於 ダイワロイネットホテル和歌山4F

- 和歌山ロータリークラブとの合同例会

### 出席報告 4月19日(日) 地区決議会 山本 進三、榎畑 友洋

敬称略

出席報告	会員数 44名(内出席規定適用免除会員14名)	4月16日(本 日)	28名/37名	75.7%	皆さん、出席してください。
	堀岡 忠男 会員	4月 2日(メーキャップ後)	34名/39名	87.2%	



# 良くしよう! ~ improve our Rotary! ~ 今できることを精一杯

2014~2015年度  
和歌山東ロータリーのテーマ

2015年4月23日(木)  
週報/VOL.56 No.39  
(通巻2679)

## 「ロータリーに輝きを」LIGHT UP ROTARY

2014~2015年度  
国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ URL: http://www.werc.jp E-mail: info@werc.jp

## 会長報告

山本 進三 会長



皆さんこんにちは。

統一地方選挙も前半戦が終わり、全国的に与党が安泰のまま政局に大きな影響を与えることはなかったようです。珍しいことですが、熊本市議選では2人の候補者の得票が同数となり、くじ引きで決めたということです。再度選挙する手間を考えれば仕方ないことかもしれませんが、その様な決め方で良いのかどうか疑問を感じるところです。

また一昨日、福井地方裁判所が高浜原発の再稼働について、運転差し止めの仮処分を認めたようですが、その決定文の中で樋口裁判長は、原子力規制委員会が2013年7月に施行した新基準について「緩やかすぎて、これに適合しても原発の安全性は確保できない」と言い切ったそうです。

地方の、原発に対して専門知識のない司法機関が、専門機関である原子力規制委員会の判断を間違いであると言いつけるのはいかがなものでしょうか。この仮処分について、私は裁判官の私見が入った不公平な判断だと思えます。

原油価格が下がり、ガソリン代等、以前に比べ少しはコスト高が解消されていますが、関西地方は未だ電気料金が値上がりし、製造業等、電気を多く使う企業には重い負担です。長期的には原発を撤廃させなければならぬと思いますが、短期的には一刻も早く原発を再稼働させ、電力供給を安定させることを望みます。

19日の日曜日、地区の決議会が開催されます。議題は地区の次期運営についての対応を審議するとのことで、当クラブからは、選挙人として私と榎畑副幹事が出席します。

どの様な話になるかは分かりませんが、2640地区が少しでも良い方向に向かうよう、しっかりと選挙権を行使していきたいと思えます。

本日もよろしくお願い致します。

## 幹事報告

榎畑 友洋 副幹事



本日、吉田幹事がお休みですので代わりに幹事報告2件させていただきます。

- ・和歌山R.C.と和歌山東R.C.の合同例会を5月12日(火)、和歌山R.C.の例会場にて開催します。それに伴いまして5月14日(木)の当クラブ例会は変更になりますので、お間違いのないようお願いいたします。
- ・2014-2015年度I.M.3組親睦ゴルフ大会のお知らせが和歌山中R.C.より届いております。日時は2015年5月16日(土)、大阪ゴルフクラブにて開催されます。参加ご希望の方は、4月25日まで事務局の方にご連絡下さい。



## 後 亮 会員からのお知らせ

私は、公益財団法人和歌山県柔道連盟の理事をしておりますが、国体に向けての選手強化費が充分ではありません。そこで一般の方にも寄付をお願いしようということになりましたので、もしご寄付いただける方がいらっしゃいましたら、私の方に個人的にご連絡下さい。



## お誕生日お祝い

### 櫻畑 友洋さん

4月3日生まれです。当日家にいると突然JCの後輩達がやってきて「50才の記念バースデー」を祝ってくれました。とても嬉しい誕生日でした。

### 上中 崇司さん

4月11日生まれの48才です。これからもよろしく願いいたします。

### 後 亮さん

4月13日生まれで43歳です。ロータリーでやっとなら後輩が出来て喜んでます。当日は帰ったら娘がケーキを用意してくれて嬉しかったです。

### 中山 恒夫さん

4月26日生まれの68才です。他の方はみんな若いのでこの中では最年長です。まだまだ頑張ります。

### 瀧川 嘉彦さん

4月27日生まれの51才です。これからは毎年1つづつ年を取って若くなっていくと思います。



おめでとうございます!

## 卓話 「日本とチベット、異文化を超えて 一故郷と日本に恩返し」

チベットの音楽家 バイマーヤンジンさん



私はチベットの田舎町で育ちました。遊牧民の両親は自給自足の生活でした。

母は10人の子どもを産みましたが、そのうちの3人は医療が不十分で死亡。一方で、孤児(今の姉)を一人引き取ったので、8人兄弟で育ちました。

教育を受けていない両親は字が読めません。病院でもらう処方箋も読めないし、自分の名前を書くことすらできません。町の公衆トイレでは「男性」と「女性」の文字が読めず、間違っ入ってしまい、大恥をかけたこともあるそうです。

つらい経験をたくさんしましたが、その中でも決定的だったのは先祖代々の土地を奪われたことです。ある日、契約書に拇印を押してほしいと役人がやってきました。とても優しくな人でしたし、契約書の内容も土地とは関係がなく、別のことを口頭で読んで聞かせてくれたのだそうです。それで、その人を信用して両親とも拇印を押したのですが、あくる日から柵が張

られ、自給自足の遊牧民にとって大切な土地を3分の2も取られてしまいました。

母親は血を吐くほど嘆き悲しみ、「私達は牛と一緒に。右に行け!と言われれば右に、左に行け!と言われれば左に行くしかない。こんな悔しい思いは子供たちにさせてなるものか!」と小学校のある町に定住することを決めたのです。

けれども、収入の当てがありません。すでに10代半ばだった一番上の兄がそれを悟り、「僕が家畜の面倒を見るから、お父さんとお母さんは弟、妹の面倒をみてやってください」と牛300頭の世話を一手に引継ぎ、遊牧生活を続けてくれたのです。

私は両親と兄の気持ちに応えようと必死で勉強しました。小学校、中学校のときは朝五時に起きて牛のミルクを絞る、ビンに入れて走ってお金持ちの家に届けるなど家事もしながら、時間をやりくりして、本にかじりつきました。

家から300キロ離れた高校に進学したとき、宿舎の消灯時間は午後9時。そのため、夜間でも電灯が使えた校舎のトイレに本を持ち込んで、午前2時、3時まで勉強しました。冬はいてつく寒さで手足がしびれ、夏は臭くて倒れそうになりました。くじけそうになったとき、両親、兄を思い出し、頑張りました。

おかげさまで、チベット出身で初めて国立四川音楽大学に合格、卒業後は専任講師として大学に残り、先生になりたいという自分の夢をかなえることができました。

そのとき、運命的な出会いをしました。隣の四川大学に留学していた日本人(今の夫)と知り合い、結婚したのです。1994年に来日しました。

初めての日本は本当に驚きの連続でした。高い建物、モノレール、コンピューターなどにびっくりしました。初めてファックスを見たときは「どうして大阪で流した文章がイギリスに届くのだろうか?」と、不思議でたまりませんでした。

そして、流行遅れの服、古い家具、まだ使える冷蔵庫など、人様のごみを眺めながら、「もったいないな。チベットに送れば、あと十年は使えるのに」と何度も思いました。でも、そのうち物を送っても故郷はいつまでたってもそのままじゃないか、故郷が自立し、発展していくには、人を育てていく必要があるのではないかと思うようになりました。

日本には義務教育があり、全ての人が教育を受けることができます。江戸時代の寺子屋、明治維新の教育改革と日本は昔から教育に大変力を入れてきました。そして、今では世界に誇れる人材や企業を育てるに至りました。これはすべて教育のおかげです。

両親はつらい思いをして、私を学校に行かせてくれました。今度は私がチベットの子供たちを学校に行かせよう。故郷に貢献できる人材を育てよう決めました。

でも、最初に学校を作るときは本当に大変でした。当時、私はハンバーガー店でアルバイトをしていて、収入は限られていました。それでも、あきらめずに、十年、二十年かかってもいいからチベットに学校を作ろうと、こつこつと貯金しました。

夢は、あきらめてしまえば、それまで。でも、一歩ずつ歩いていけば、いつかはたどり着くだろうと思って頑張りました。

やがて、たくさんの人々からご支援いただけるようになり、おかげさまで、これまでに小学校9校と中学校1校が完成、現在三千人の子供たちが教室で目を輝かせて学んでいます。

日本に来てからはコンサートだけではなく、講演活動もしています。数年前、関西のある小学校で講演したとき「幸せですか」と子供たちにたずねました。「幸せ」という返事が返ってくるものだと思っていたのに、答えは「べつにい」「わからん」でした。衝撃でした。

「わからんわけ、ないでしょう!こんな立派な学校で勉強できて。あなたのために、お父さんは満員電車で揺られて一生懸命働き、お母さんは自分の夢も捨ててご飯をつくらせて、学校の先生はどうやって理解できるかと頭を悩ましながら教えてくれる。わからんわけ、ないでしょう!」

私は本気でわかりました。でも、怒られた子供たちはきよんとしたまま。

「私から見れば、ご先祖様が苦勞して、今のような素晴らしい社会を作り上げてくれたのに。このような恵まれた環境にいさせてもらっていることは実は大変幸せなこと。けれども、日本の子供たちは幸せだと感じない。ありがたいと感じない。これほど不幸せなことはない」。

これを機に、私は日本とチベットの子供たちの交流をはじめました。お互いの環境の違いを通して、故郷の良さと足りないところを見つめなおして、自分がやるべきこと、夢や希望を持ってくれたらと思っています。

私はまもなく日本の生活が一番長くなろうとしています。息子も日本で生まれました。日本は私の第二の故郷です。これからもチベットには学校建設で恩返ししていくつもりですが、日本の子供たちがより幸せを感じられるように、私もコンサートや講演を通して、微力ですが日本に恩返ししていきたいと思っています。

感謝の心を胸に。